



前情提要：

爲了想繼續跟大家玩樂團、希望能減輕大家的經濟壓力，
喜多開始了"陪中年大叔在KTV約會"的打工...。
雖然剛開始僅僅只要陪大叔唱歌大叔就會大方地給不少零用錢，
但一陣子後大叔卻開始提出奇怪的要求...。

如果真是陪大叔唱歌
唱歌這種事的話！

前回のお話：

みんなと一緒にバンドをやるために、
メンバー達の経済的なストレスを軽減したく、
喜多ちゃんは「おじさんとカラオケでデート」というバイトが始まった...。
初めは普通に歌を歌えば、
おじさんから沢山のお小遣いをもらえるのに、
そのリクエストが段々おかしくなっていく...

好厲害...!
喜多醬

Previous events :

In order to continue to play with the band and
to alleviate the financial pressure on the band,
Kita started to work as a part-time "karaoke date" for middle-aged men.
At first, the older man is generous with his pocket money when he sings with her,
However, after a while, he starts to make strange demands....

啊...其實是想買給
六兒當生日禮物的...
她好像不怎麼喜歡呢

明明我挑了
好久的...喜多醬
覺得這衣服怎麼樣?

明明還是
有品味啊
明明正當中生
又兒差這麼多呢

果然還是送給
喜多醬吧...

啊...那個
怎麼好意思

大丈夫！
喜多ちゃんは将来、
有名な歌手になれるよ！

かわいすぎる！
モデルの仕事も
向いてるんじゃない？
何事も経験だよ！

じゃあ…
写真でも撮る？

ほんと！
じゃあこっち来て！
まずはこんなふう
に部屋のマイクで…



恥ずかしそうな表情も
かわいい♡おじさん、
興奮してきちゃった(笑)

喜多ちゃんのために
特別に選んだこの服、
すごくいいね♡

スカート、たくしあげて…
パツパツだね♡
ほんと、スタイルがいい♡



さいごにカメラ持って
鏡を見て♡おじさんと
一緒に写真を撮ろう♡

とりあえず
着てみたけど…

おじさん、これ、
娘にあげる服だよって
言ってたんじゃない？

そうだったけ？
記憶力が悪くて
ごめんね！

記念に撮るだけで
他人に見せないから！

今度はほかの服を
着てみようか！

それから毎回
違う服を着て
って言われて。

写真を撮る時間は
どんどん長くなったけど
歌う時間は短くなって…

おじさんからもらった
バイト代の封筒はどんだん
分厚くなっていった…

そんな私は…
次第にこの状況に
順応していった…

大丈夫♡
バンドのためなら…
みんな、ひとりちゃんのためなら…



そのためなら

!%#@#&\$*
——!??

ちゅっ♡

ああ…♡

ちゅっ♡

!!おじさん!!
ど…どうして
……………!!

ごめんね、もう
我慢できないんだ。

ああ…ごめんね
怖かった!?

何度もこんな服
着て…♡ 喜多ちゃん、
かわい過ぎる♡

なんでなんでなんで?
そんなこと考えてたの、
この人…?

喜多ちゃんも
気づいていたよね?

僕がいつも
固くしてるの♡

ほら♡
先走り汁が
こんなになってる♡

わかった?
喜多ちゃん…

逃げなきゃ…
でも、怒らせたら
もっと危ないかも…

一回だけで良いから♡
お小遣いも弾むから♡
…二倍、いや三倍…

…二倍?
いま三倍って言った?
はじめてだけど…
しばらく我慢すれば…

おじさん…
ゴムは…

大丈夫、大丈夫、
一応、いつも
持ってきてるから。

…これも
バンドのため
ひとりちゃんのため…

せめて避妊は
しないと…

私、こんなこと
始めてだから…

大丈夫、問題ない
問題ない…え…?

ドロオ…♡

いや...!
大問題だって!
あああああ!

喜多ちゃん...
喜多ちゃん...
喜多ちゃん...

この痛みは
これ以上
これ以上

いや
いや

あ
あ

ぶっといチンポが
突き刺さって
私の初めてを奪った。

あ
あ

やめて
やめて

きつくて最高
ドクドク
ゆるゆるマンコとは
比べものにならない...!

耐えてきけど、もう無理
最高に気持ちいい、
喜多ちゃん大好き

ごめんね
はじめてなのに...
おじさん
優しくするから

おじさんは、これまで
ため込んだものをすべて
私に注ぎ込むかのように
私を激しく犯した。

あああ
あああ

それから
二回も、
三回も...♡

あ
あ

痛い
痛い

徐々に痛みにも
慣れてきた気がしたけど、
それは意識を失い始めた
せいもあるかもしれない。

ごめん
おじさん、もう
腰が止まらないんだ。

次は前戯から
はじめるからね...♡

いや♡いや♡
あああああ♡

ああ、最高だった...
前戯を忘れちゃって
ごめんね...♡

結局、四回もしちゃった...♡
おじさんは意識を失った
私の裸の写真を撮って
そのまま去っていった。



でも、おじさんは
あの後、泣きながら
謝ってくれた。

話を聞くと、おじさんは
仕事を一生懸命やっていて
家族も大事にしていたけど、

会社を辞めた後、
妻に不倫され、娘にも
白い目で見られてたつて。

大の大人があんなふうに
泣きじゃくるのを見たのは
初めてだったわ。

たとえ
そうだとっても…

もちろん、それを真に
受けて体を許すことは
いけないと思ったの…



でも、おじさんは
私に謝るために
前戯から始めたの…♡

おじさんの愛撫は
本当に力強かった♡

ごめんね
喜多ちゃん♡

いいよ…
おじさん…

ごめんね♡



人は過ちを犯す存在だし、
それは私がライブの直前になって
逃げ出したのと同じだと思うの。

その後、みんな私を
受け入れてくれたように…

私も、そんな風に他人への
思いやりを持てるように
なりたかったの。

おじさんは謝りながら
ねちっこく私の体中を
舐めまわした…



気持ちよくなるのに
時間は
かからなかったわ♡

ごめんね♡
ごめんね♡

おじさんの手先…
もう無理…♡

ごめんね♡

そして今回のセックスは
前回とは、ぜんぜん違う
感触だったの。

喜多ちゃん…
挿れるよ♡

…あ

おじさんは優しく
挿れてくれたので、
この時は痛くなかったわ…

これで
痛くない？

…痛くない

ちょっと抜いて
みようか？

…いや♡

ふう♡

ああ♡

ああ、喜多ちゃん♡
僕の喜多ちゃん♡♡

心地いい感触が
全身を満たしていく♡

ごめんね♡おじさん、
今度こそ頑張って
イカせてあげるからね♡

お願いだよ…
おじさんを
嫌いにならないで…♡

おじさんは
イクのを我慢していた
みたいで…

私を喜ばせようと一生懸命
腰を動かして頑張ってるの。
私は少し申し訳なくなって…

それで…突然、私も
おじさんに何かを
してあげたくなったの。

!?喜多ちゃ…
あ、ダメ♡

いや無理だよ♡
おじさんもう
出ちゃううう

ああああああ♡

だって
おじさんは…

お口を使って
吸い出すのを
手伝ったわ…♡

他の人のために
たくさんのお話を
してきたじゃない…♡

喜多ちゃん…

びびり…

びびり

結果、おじさんは
大興奮して、
また暴走したの…

コンドームも
つけずに…
私をつらぬいた。

それからおじさんは
狂ったように
私を犯したの…
前回と同じように…

…でも前回と
大きく違って
いたのは…

私も、絶頂に達した
ことだったわ…
それも何度も何度も。

クソ…
まだイキたく
ないのに♡
喜多ちゃん
ああああん♡

郁代♡

ダメ…♡

郁代♡

中出しされた
精液が…体の中に
入ってくる♡

おじさんは辛抱強く
溜めた精液を、私に
ありつけたけ出した♡

生ハメ、中出しの味を
知った私はもう
戻れなくなった♡

それでビルも飲み
始めたんだけど…

それ以来、おじさんは
コンドームを
着けなくなったわ♡

…あ、長い間
お喋りしすぎた
みたいね。

伊地知先輩。あとで
おじさんと会わなきゃ
いけないので、もう
私は先に帰りますね。

喜
喜多ちゃん…
……!!



二カ月後——



本日は、ライブにお越し
いただきまして、本当に
ありがとうございます！

あ、みなさん
お気を付けて
お帰り下さい♡



あ、あの…こんなに
たくさんの方がくるとは
思わなかったですね…。
こんな広い会場にですよ。

私たちのメジャーデビューも
近そうですね。えへへ…。

ぼっち、
こんな時は受け身から
能動的にならなきゃ。

リッチそうなファンを
見つけて、さっそく
お祝いパーティーに
行こう。

…え？

あ、ちなみに
私と伊地知先輩は、その
パーティーに行けません。

え？



実は、今回のライブの準備を
手伝ってくれたオーナーさんと
食事の予約を入れてるんです…。

交渉したのは私と
伊地知先輩で、
ちょっと断りきれなくて…。

…ごめんなさい。
リョウ先輩、
ひとりちゃん…。

また週末に、一緒に
ご飯を食べましょう。

そ、そうだったんですね。
お疲れさまです。
では、またの機会に…

ぼっち、すごくリッチ
そうなファンを見つけた。
すぐに行こう。

とりあえず、次のライブを
どうするかなどについて
話してこようと思ってます。



…うん。



では行きましょう。
伊地知先輩、
おじさんはもう
ホテルにいます。

喜多ちゃん、
どうして
いつも…

何事もなかったように
みんなの前で、普通に
微笑むことが出来るの？

喜多ちゃん、
虹夏ちゃん、
ここへ来て。

…うん。

ここです。これから
おじさんがロビーに
来てくれるそうです。



さあ、行こう。
部屋にみんないるから。
パーティが待ちきれないよ。



虹夏ちゃんも
ライブお疲れさま。

いえ、山本さん
今日はありがとうございました。



こん
ちは。

あ、
おじさん！

今日のライブ
最高だったよ
みんな元気だったね。

おじさん、
前に会ったときより
ムキムキになった？

毎日のように
運動しているからね。



最近、会うたびに
思うけど、見た目が
変わりすぎじゃない？

でも、こうやって
見てみると中年男性も
かなりオシャレかも…

わかりました…



みなさん、お待たせ♡
今日のライブ、観に来て
いただけました？

おほ..
最高..

みなさん、
ありがとうございます♡

虹夏ちゃん♡
可愛すぎる...

みなさん、
こんにちは。

メイド服いいね。
ふたりとも
すごい可愛いよ〜

では、みなさん
今日は自由に
お過ごしください。

喜多
ちゃん♡

山本さん！
あんた、
最高だよ！

俺が先に..

もう親からの仕送り、
ぜんぶ使ったる...

大学生の方は
ならんで
お待ちください(笑)

お小遣い三か月分
前倒しにしてきて
本当に良かった〜

内田さん、
ありがとうございます。
お体にはお気を付けて♡

喜多ちゃん..♡
先に私が喜多ちゃんを
もらっていますか？

やはりここは
山本さんが先でしょう。
私どもにはかなわないや。



虹夏ちゃん..
オマンコに
挿れていいかな？

うーん 今日は
ドラムを叩いて
足がヘトヘトだから..

じゃあ虹夏ちゃん、
手で抜いて
もらっていますか？

ちょっと待って♡
そんなに急かさなないで。

めんどくさいなあ..
先に山本さんと
話したかったんだけど..
いや、おじさんだよ..

待って、私は何を
考えてるの..

ビクッ...

プライベートで
会うのはさすがに
ダメだよ

ねえ虹夏ちゃん、もっと
お小遣いをあげるからさ...
来月、俺の家で料理を
作ってくれないかな？

ドラムで鍛えた太もも、
すっごく気持ちいい♡
おなかに射精してもいい？

ごよ...

ビクッ...♡
ビクッ...♡

俺の彼女に
なつてよう

...さや、
まるかね。

あ！
出る...！

虹夏ちゃんの
手ユキ最高すぎる♡

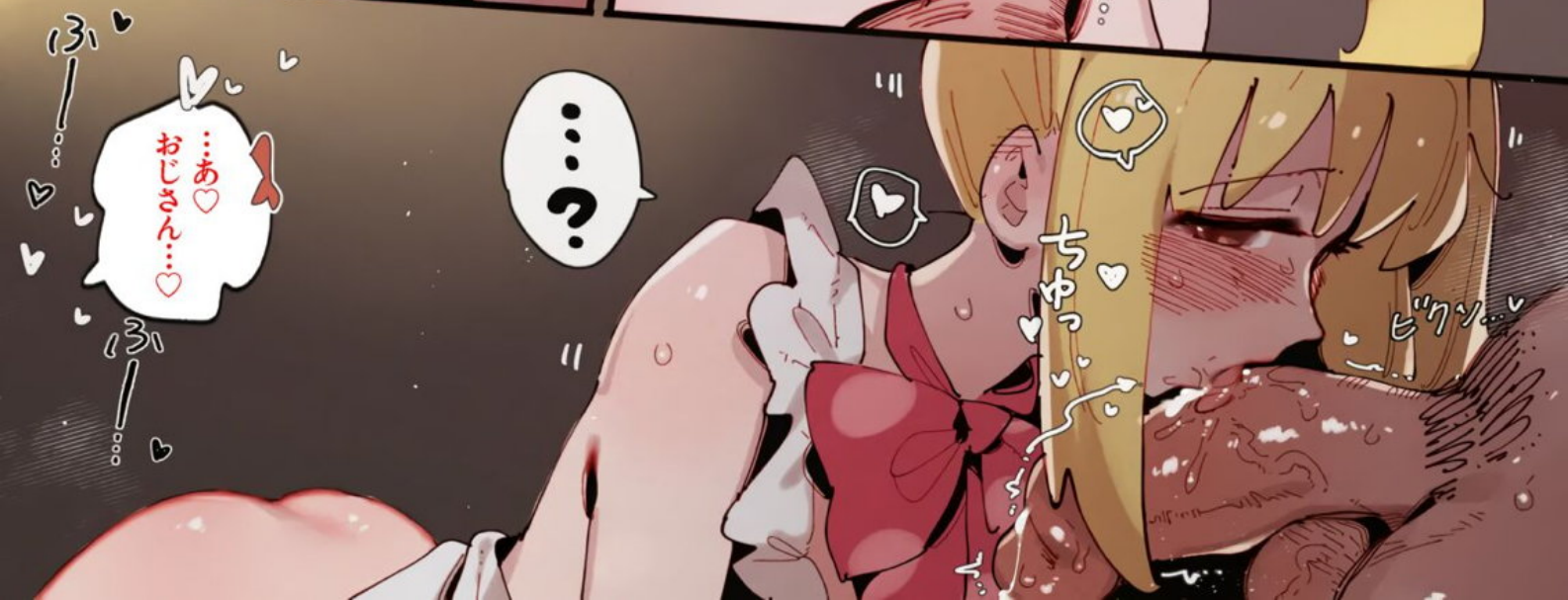
褒めてくれて
ありがとね..。

ドラマーなのに、
飛行機のカップみたいな
手触りで最高だよ

お願い虹夏ちゃん、
尿道に残った精子も
吸いだして...！

スルルル

ビクッ...♡





まさか、いきなり
ディープキスなんて...

はは...喜多ちゃんがか
わいすぎるから
仕方ないよね♡

.....

でも...今日はみんなに
ご奉仕しなきゃ...

...あ♡

ごめんね
もう我慢
できないんだ

山本さんが一番乗り
なら、もう手も足も
出さうがないね笑

この幸せを
味わえるのも
彼のおかげだし...笑



喜多ちゃん、
おじさんの前だと
あんなエッチな表情に...

虹夏ちゃん...?

バンドのみんなも
そうなのかな...?

喜多ちゃん、物欲しげに
口を開けてるけど...

そんなことは...♡

おじさんの
チンポ食べたい?

はい♡



ああ...あ♡
喜多ちゃん♡

なんていい子なんだ...
チンポを食べるのも
上手になったね...♡

待って...♡はは...♡
そんなに急いでも
食べられないよ♡

ちゅぽ

あんなに淫情した
顔をしてチンポを
しゃぶってるよ

に、虹夏ちゃん
もう出るよ

喜多ちゃんのフェラ顔
エロ可愛すぎて
見るだけでイキそう

もっとゆっくり
吸ってくれたら
いいからね

そりでもないとお
おじさん、すぐに
精子が出ちゃう...

.....
♡

ちゅぽ



いつあ...♡♡♡
ちゅぽ待って!!
あ...あ♡♡♡♡

吸いつく力が
ヤバすぎるっ...

...これはバンドのため
だっけ...?



イク...!!
虹夏ちゃん♡
イッチャウ♡



あ...もうイク♡
喜多ちゃん!

亀頭はやバいっ...♡
おじさんの弱いところ
知ってるでしょ...♡

出てきた♡
おじさんの...♡

ああ...♡♡♡
ああ♡♡♡
ああ♡♡♡

ビュルッ

ちゅぽ

12/25
05:40PM

クリスマスイブー
今日は喜多ちゃんとの
『デート』の日

おじさん♡
♡♡♡

喜多ちゃんが好きな
お店を予約したよ
ご飯を食べたら
映画を見に行こう。

えっ?
じゃあ…もし
不味かったら
おじさんのおごりね♡

ここ数年、妻が不倫して、
娘にも家で無視されて。
だけど、最近はどうでも
よくなった。

4代にもなって、こんな
かわいいJKとたまに
セックスできるんだから…
まるで夢のような気分だ。

12/25
08:10PM

もともと
手マンしながら
映画を見るつもりが…

喜多ちゃん、
声を抑えてガマンして〜
もうすぐ映画も
クライマックスだから

もう…イッてる
イッてるから♡

おじさん♡
もう無理♡

あっあん…♡
人がきちやう♡

…今日はすごく敏感だね。
映画館でのセックスの方が
より興奮するからだろうか…

映画が終わるのが
待ちきれないので、
先にトイレで
フェラ抜き…♡

本当はホテルに
着いてからヤリ
たかったんだけど…

あ…!!
出る…♡

見つかるのが怖くて
ゆっくりねっとりした
フェラ……なおさら
ガマンできないよ♡

ちよつと前までは、
こんなことを
させるのに、少し
抵抗はあったけど…

今では素直にフェラ
させて精液もぜんぶ
飲み干してくれる
ようになった…

家族に嫌われていた僕が
こんなにかわいい
喜多ちゃんを調教できる
なんて…感無量すぎる♡

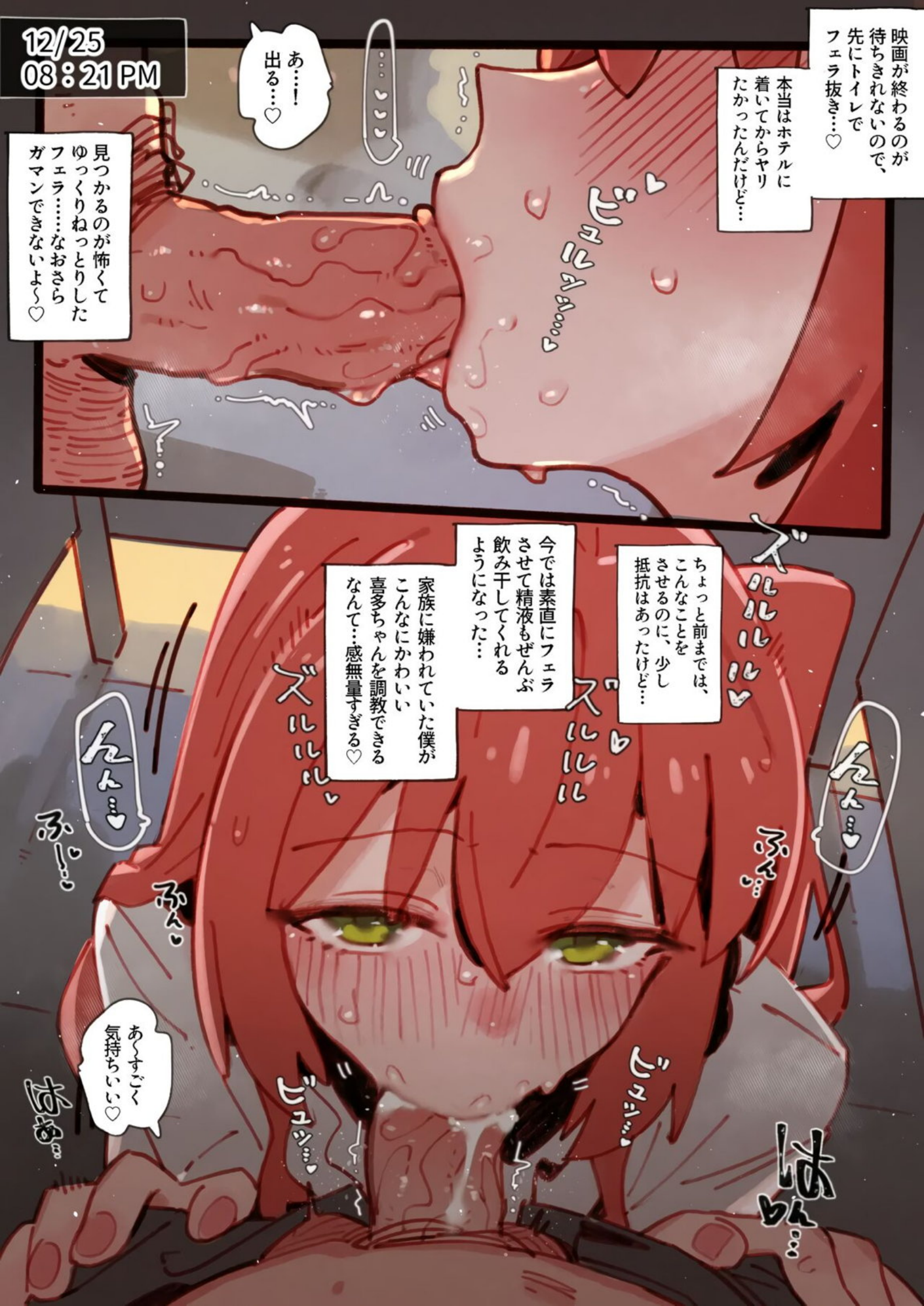
んん♡

んん♡

あ…すごく
気持ちいい♡

おま♡

はん♡



結局
トイレで一発。

ホテルまで
待てるわけがない。

おじさん♡

らめえ♡

…イク…!
中に出したザーメン
漏れないようにね♡

はひい♡

残りはホテルまでに
補填しておくから
待っててね♡

少し前から彼女は
定期的にピルを
飲むようになった♡

なんていい子なんだろう。
これでいつでも生ハメ
中出しセックスできる♡

12/25
08:43PM



結局、イブは
ホテルで五発も
やってしまった…。

喜多ちゃん
最後はカメラに向かって
ピースサインして〜

髪の毛
ボサボサで
ちよっと…♡

心配いらないよ
喜多ちゃんは
かわいいからね〜

うん…
おじさんはいつも
そう言うんだから♡

さあさあ
今日は珍しく
二倍払ったよ〜

…やだなー♡♡

今ではカメラの前で
恥ずかしがることも
なくなった。

デートのない日はこれを
オカズにさせてもらおう。
本当にありがとっ…♡

次のデートが
とても楽しみだ♡

ドロォ…♡

ドロォ…

はは…♡

おは…♡

びく♡

びく♡





w i p ...

